

(別紙1)

### 単元名 物の燃え方と空気(7時間)

学習指導要領の項目 A(1)ア(ア) イ

主な学習活動	時間	重点	記録	検討改善	備考
集気瓶の中でろうそくを燃やすと、どうして火が消えてしまうのかを考え、物の燃え方について問題を見いだす。集気瓶の中でろうそくを燃やし続けるにはどうすればよいか、調べる方法を考える。	1	思			思考・判断・表現①/ 【発言分析・記述分析】
集気瓶の中でろうそくを燃やし続ける方法を調べる。 (実験1) 実験結果を基に、物が燃え続けるにはどのようなことが必要といえるか考える。 物が燃え続けるには、空気が入れ替わる必要があることをまとめる。	1	思		○	思考・判断・表現①/ 【発言分析・記述分析】
空気の成分について知る。 窒素、酸素、二酸化炭素のうち、物を燃やす働きがある気体はどれかを調べ、まとめる。	1	態	◎		主体的に学習に取り組む態度①/ 【発言分析・行動観察】
空気の成分の変化について問題を見いだす。 物が燃える前と物が燃えた後の空気の変化について、石灰水や気体検知管で調べる。 (実験2)	2	知	◎		知識・技能②/【行動観察・記録分析】
実験結果を基に、物が燃える前と物が燃えた後の空気の変化について考える。 物が燃えると、空気中の酸素の一部が使われて、二酸化炭素ができることをまとめる。 (本時)	1	思	◎	○	思考・判断・表現①/ 【発言分析・記述分析】
物を燃やしたときの、物や空気の変化について調べる。 物が燃えるときの空気の働きについて、学んだことをまとめる。	1	知	◎		知識・技能①/【発言分析・記述分析】

#### 単元計画について

- ① 単元計画を作成する。
- ② チェックリストの結果を基に手立てを選択し、下記空欄に○印を記入する。
- ③ 単元内で「検討・改善」する活動を行う場面例を上記計画(色付き場面)で把握する。

○印	伸ばす側面	手立て
	思考の基盤	観察・実験の結果から、問題解決の過程を振り返り、分かったことを考えさせる。
	探究的思考	友達の考察の不足部分に気付かせ、質問をさせる。
	合理的思考	なぜそのような解釈になったのか、根拠を考えさせる。
	反省的思考	「みちがえる質問集」を活用し、自分や友達の考えを見直す経験を積ませる。
	目標志向的思考	考察を立てる際に、問題は何を聞いているのか質問させる。
	懐疑的思考	話し合いを通して友達の考えを見直す経験を積ませる。